

海外におけるウラン探鉱支援事業費補助金

資源エネルギー庁電力ガス事業部
原子力政策課

令和6年度概算要求額 **4.2億円**（4.3億円）

事業の内容

事業目的

世界的に原子力発電が拡大し、中長期的にウラン需要は増加すると見込まれており、またウラン市場は国有企業や資源メジャーによる寡占化が進んでいる。こうした中、ウランの全量を海外から輸入している我が国として、中長期的な観点も踏まえ、上流開発を進め、ウランの安定供給を確保することを目的とする。

事業概要

リスクの高い海外ウラン探鉱事業（特に初期の調査・探鉱段階）について、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）が探鉱を行う。

また、我が国法人等が海外において外国人と共同でウラン探鉱を行う場合に、我が国法人等が負担する調査費の最大50%までをJOGMECが助成金として交付する。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



補助
(定額)

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)

JOGMECが初期のウラン調査・探鉱を実施する費用を定額補助

我が国法人等が負担する調査費の最大50%までをJOGMECが助成金として交付



助成
(1/2)

民間企業

成果目標

平成19年からの事業であり、最終的には、調査・探鉱段階から民間の自主的探鉱事業に10年間（平成29年度～令和8年度）で4件のペースで移行させることを目指す。